

令和8年度 一般会計 第4号補正予算 概要

(単位：千円)

予算科目	事務事業	補正予算額	主な内容	担当所管
総務費	多文化共生推進事業	△20,122	1 足立区多文化共生推進計画審議会（仮称）委員報酬 164千円 2 足立区多文化共生推進計画策定会議委員謝礼 △486千円 「足立区多文化共生推進計画」を改定するにあたり、当初は要綱設置の策定会議で議論・検討することを予定していたが、より多角的な意見を反映させるために、足立区多文化共生推進計画審議会（仮称）を条例設置し、附属機関として位置づけ、複数年かけて継続的に審議を行っていく。 3 足立区多文化共生推進計画に係る調査及び計画策定委託 △19,800千円 当初、令和7年度に区民意識調査を実施し、令和8年度に計画を改定する予定であったが、以下の理由により改定作業が令和10年度まで及ぶため、令和8年度予算を減額補正し、新たに債務負担行為を設定する。 （1）審議会条例を新たに制定するため （2）令和7年度調査結果の深堀り等の理由により追加の意識調査を行う必要が生じたため	地域調整課
民生費	特別養護老人ホーム等の整備助成事業	89,804	1 特別養護老人ホーム等整備助成 89,804千円 区では、「足立区特別養護老人ホーム等整備助成要綱」に基づき、特別養護老人ホームの整備・大規模改修に要する費用の一部を助成している（都の助成額の4分の1）。 今年度整備する施設について、東京都より大規模改修に係る補助内示があったため、費用助成額について増額補正を行う。	高齢福祉課
民生費	私立保育園の運営費助成事業 公立保育園の管理運営委託事業 区立認可外保育室の管理運営委託事業 地域型保育事業 家庭的保育事業 認証保育所運営経費助成事業 企業主導型保育事業	88,680	1 子供と子育て家庭の熱中症予防支援事業 88,680千円 令和8年度から東京都が児童を熱中症から守るための新規事業を開始した。これを活用し、児童の安心安全な保育環境の確保を支援するために、各保育施設に対する補助事業を実施する。	私立保育園課 幼稚園・地域保育課
民生費	生活保護費給付事業施行事務	12,340	1 弁護士顧問契約委託及び訴訟対応委託 11,484千円 生活保護に関する審査請求及び訴訟の増加により、顧問契約委託を行っている弁護士相談費用が不足する見込みである。また、訴訟に対応するための委託費用も必要となるため、経費を補正計上する。 2 翻訳端末機器購入 856千円 日本語での意思疎通が困難な外国籍の生活保護受給者との円滑なコミュニケーションを図ることにより、適正な保護及び自立支援を行うため、訪問先でも使用可能なスマホサイズの翻訳端末（ポケトーク）の導入費用を計上する。	生活支援推進課

予算科目	事務事業	補正予算額	主な内容	担当所管
民生費	公立保育園の整備事業	△62,370	1 (仮称) 第三上沼田保育園新築工事 △32,200千円 契約額の確定により契約差金が生じたため、令和8年度予算を減額補正する。 一方で、2度の契約不調による工期延伸やインフレスライドの適用、追加工事の発生により、令和9年度の支払い額を増額する必要があるため、新たに債務負担行為を設定する。 2 (仮称) 第三上沼田保育園新築工事監理委託 △30,170千円 新築工事が令和9年度まで延伸することに伴い、当初予算で計上していた監理委託費用を皆減するとともに、新たに債務負担行為を設定する。	保育・入園課
環境衛生費	省エネ・創エネ推進事業	93,900	1 気候変動適応対策エアコン購入費補助金 93,900千円 令和8年度から補助要件を変更したことで、想定を上回る申請状況となっている。補助事業を継続するために、不足が見込まれる金額を補正計上する。	環境政策課
環境衛生費	感染症予防・患者医療費公費負担事業	13,256	1 HIV・性感染症検査事業委託の契約差金 △2,146千円 2 令和7年度結核医療費国庫負担金・国庫補助金の交付額精算による返納 15,402千円 結核医療費の実績報告により交付額が確定し、国への返還額が生じたため増額補正する。	感染症対策課
環境衛生費	予防接種事業	△268,620	1 高齢者インフルエンザ予防接種委託 △268,620千円 令和8年10月1日から「高用量インフルエンザワクチン」が高齢者インフルエンザ定期接種に用いるワクチンに追加される予定であったが、国より、必要となるワクチン数の確保が難しく、導入を見送る旨の通知があったことから、計上していた高用量インフルエンザワクチン接種にかかる予算を減額補正する。	保健予防課
土木費	密集市街地整備事業	73,000	1 柳原地区の土地購入費・補償費 66,500千円 地権者の合意が取れたことから、必要となる予算を計上する。 また、令和9年度の移転完了が想定されていることから、新たに債務負担を設定する。 2 千住西地区の用地測量・図面作成・物件鑑定委託 6,500千円 地権者から新たに事業協力の申出があったため、必要となる測量等の経費を増額する。	建築防災課
土木費	区営住宅更新事業	△1,000,000	1 区営大谷田二丁目アパートその他新築工事 △1,000,000千円 大谷田地域内にある7棟を旧区営大谷田二丁目アパート3号棟・5号棟跡地に集約建替えを行っており、建替えに合わせ、足立福祉事務所東部福祉課と地域包括支援センターを合築する。 令和7年度に実施した解体工事時に、想定していなかった杭が埋設されていることが判明し、総数71本のうち47本の杭を引抜き、残る24本の対応は新築工事の中で行うこととした。それに伴い設計の見直しが必要となり、工事着手に遅れが生じるため、債務負担行為を変更し、令和8年度予算額を減額補正する。	住宅課

予算科目	事務事業	補正予算額	主な内容	担当所管
土木費	道路の改良事業	△230,000	1 新田橋仮橋設置工事（その3）負担金 △230,000千円 令和8年度にスロープ及び斜路付き階段設置を予定していたが、中東情勢等の影響により工場製作部材（階段等）調達の見込みが立たず工事費が見通せないことから、入札不調となった。 その後、工事主体である北区で再設計を行ったところ、工事費は当初予算の範囲に収まるが、上記部材の製作に日数を要し、工期が8か月から12か月となることから、令和8年度中の工事完了が困難なため、計上していた予算を減額補正し、新たに債務負担行為を設定する。	道路整備課
土木費	地区まちづくり計画及び地区計画推進事業	△36,200	1 西新井公園周辺地区における道路ネットワーク検討業務委託 △36,200千円 西新井公園周辺地区は、地震発生時の建物倒壊や火災による延焼等の危険が高く、災害に強い安全安心なまちを目指すために、令和7・8年度において様々な角度から道路ネットワークの検討を行っている。検討結果を実現可能なものとするためには、調査・検討結果を踏まえ、今後の整備方針や優先すべき対応について、関係機関との調整や協議を重ねながら具体化していく必要があり、今年度の完了が難しい見通しとなった。 このため、令和8年度予算を減額し、令和9年度の債務負担行為を取り直す。	まちづくり課
教育費	文化芸術振興基金積立金	51,387	1 新規積立 51,387千円 区はJCOMマーケティング株式会社の株式を3,307株保有しており、令和8年6月に51,387千円が配当された。これについて、文化芸術振興基金へ積み立て、児童のミュージカル鑑賞などの芸術鑑賞体験事業に活用していく。	地域文化課
教育費	小・中学校運営管理事業	16,244	1 オーケストラ鑑賞教室実施会場変更に伴う会場使用料 556千円 全小学六年生を対象に、例年12月に西新井文化ホールでオーケストラ鑑賞を実施しているが、西新井文化ホールが大規模改修期間（令和9年3月～令和12年4月）に入るため、令和9年度の会場を草加市文化会館に変更して開催する。当会場は、12か月前から申込（抽選制）が可能であり、予約確定後、1週間以内に使用料の支払いが必要であるため、増額補正を行う。 2 区立小・中学校における樹木剪定料 15,688千円 都内で相次いだ倒木被害を受け、令和8年4月7日の東京都からの通知に基づき、同年4月及び5月に区立学校内の樹木を対象とした安全確認調査を実施した。 調査の結果、安全管理上の懸念がある樹木が多数確認されたことから、速やかに剪定等の処置を行うため、必要な予算の増額補正を行う。	学校支援課

予算科目	事務事業	補正予算額	主な内容	担当所管
教育費	学力向上対策推進事業	12,719	1 足立区学力定着に関する総合調査の実施方法変更に伴うヘッドセット等購入経費 12,719千円 足立区学力定着に関する総合調査の実施方法について、「冊子を用いた従来型のテスト（PBT）」から「タブレット端末で解答するテスト（CBT）」に変更することが可能かを確認するため、令和7年度に実証実験を実施した。 実証実験の結果、CBTの効果・有用性が確認できたことから、令和9年度より実施対象の全学年（小学2年生～中学3年生）が全学年CBT方式で総合調査を実施する。 なお、CBTでは、タブレット端末で音声や動画、アニメーションを活用した問題が出題され、ヘッドセットの使用が必須となるため、ヘッドセットの購入経費を予算計上する。	学力定着推進課
教育費	就学事務事業	△16,104	1 綾瀬駅東口駅前交通広場交通誘導委託業務 △16,104千円 以下のとおり、交通誘導員を配置しないこととしたため、不用となる予算を減額する。 （1）綾瀬駅東口駅前交通広場には、開業当初から道路整備課にて交通誘導員を配置していたが、令和7年度末で配置を終了。 （2）同交通広場は綾瀬小学校通学路に指定されていたため、学務課による交通誘導員配置の継続も含め、令和7年度中に通学上の安全確保のための方策を検討。 （3）学校との協議により、令和8年度から同交通広場を通行せず、道路反対側（千代田線高架下アーケード側）を通行するルートへ通学路を変更。 （4）令和8年6月末時点で、通学路変更による大きな混乱は見られず、学校からも変更による支障等の報告はない。 （5）今後も千代田線高架下アーケード側を通行する通学路を維持する見込みであるため、同交通広場への交通誘導員配置は行わない。	学務課

令和8年度 国民健康保険特別会計 第1号補正予算 概要

(単位：千円)

予算科目	事務事業	補正予算額	主な内容	担当所管
－	国民健康保険システムの開発事務	39,600	1 高額療養費制度の見直しに伴う国民健康保険システム改修委託 39,600千円 令和8年6月5日に公布された健康保険法等の一部を改正する法律に基づく高額療養費制度の見直しに対応するため、国民健康保険システムを改修する。	国民健康保険課

令和8年度 介護保険特別会計 第2号補正予算 概要

(単位：千円)

予算科目	事務事業	補正予算額	主な内容	担当所管
－	介護保険給付準備基金積立金	524,177	1 介護保険特別会計の精算に伴う給付準備基金積立金の増 524,177千円	介護保険課
－	国庫支出金等の返還金	514,722	1 令和7年度精算に伴う国庫支出金等の返還金の増 514,722千円	介護保険課
－	一般会計繰出金	599,185	1 令和7年度精算に伴う一般会計繰出金 599,185千円 令和7年度一般会計繰入金の精算に伴う超過繰入金の一般会計への返還	介護保険課